

かわい昭成 和話輪 あきなり かわい昭成 後援会報 News Report No.001

2011.02

次の世代のために！地方から変える！！

発行：かわい昭成後援会 発行人：青木 浩一

E-mail：otayori@a-kawai.net URL：< 準備中 >

ご挨拶

日頃は、かわい昭成の活動に温かいご支援とご理解を賜りありがとうございます。後援会会報「第1号」を作成しました。ご一読いただければ幸いです。

次の世代のために

私自身、いま「子育て」の最中です。子供の笑顔で心がほっこりとし、日々の成長を見て感心し、自分自身も教えられ、発見することが数多くあります。日々、悪戦苦闘(?)しながらですが、それ以上に、喜びも多く楽しいものであると感じています。

「子育て」は、次の世代を育てるもっとも大切なもので、お父さん、お母さんが今よりももっと楽しく、いきいきとして子供に接することができるように！と思います。それが子供にも伝わると考えるからです。子供が大きくなり、次のお父さん・お母さんになります。この子達が、大変そう、きつそうという姿ばかりをみていたら、子育てをしたいと思わないかもしれません。

「子育て」にかぎらず、次の世代を育てるためには、まずは自分たちがいきいきとしている姿を見せるこ

とが、大事なのではないのでしょうか。

お父さん・お母さんは子育てを頑張っていると思いますが、大変なことや困ることもあるはずですが、そのようなときは近所や地域で支え、政治が地域や社会全体で子育てをサポートする環境づくりなどで支援する。このような社会システムが求められるのではないかと考えています。

もっと「次の世代を育てる」ということに光を当てて、地域・社会全体で取り組む、これを身近な市政から行いたい！このような思いを「子供が健やかに育ち・育てられる環境があるまち」に込めています。



実現のために、皆さんと一緒に、皆さんのご意見を伺いながら、全力で取り組んでいきたいと思えます。

「次の世代」である子供達に素敵な背中を見せることができるように。

2011年2月

河井 昭成

人を活かす視点

子供が健やかに育ち、育てられる環境があるまち
雇用が約束され、働く人が安心して暮らせるまち
情報公開と市民参加による市民のためのまち

地域を活かす視点

地域自治の推進と行政の支援による活力あるまちづくり
将来を見据え、目的を持った美しいまちづくり
医療・介護など福祉施策が整うまちづくり

自然・文化を活かす視点

びわ湖と生き物すべてのための自然を守る取り組み
湖都大津の誇る文化遺産を守り、伝える取り組み
豊かな自然と歴史を活かした観光振興への取り組み

かわいの目指す
3つの視点

次世代育成に関して

次のような政策を掲げ、実現に向けて取り組んでいきます。

- ・保育園待機児童の解消に向けて、民間保育園の開設支援や企業内託児所の設置検討、家庭的保育事業の推進
- ・児童クラブの施設の充実、指導員の処遇改善
- ・子育てにおける経済的負担の軽減と保険福祉の向上
- ・一人親家庭への相談体制の確立や生活支援の充実など

最近の大津市の動き

平成22年度1月補正予算において実施されます。

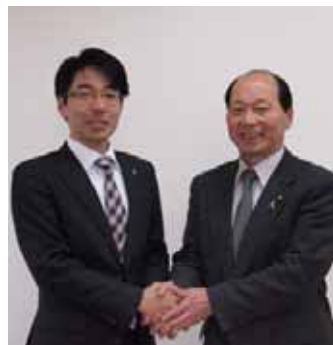
- ・子宮頸がん予防、ヒブ(ずい膜炎予防) 小児用肺炎球菌のワクチンが公費で接種可能に
- ・図書館図書の実、家庭児童相談システムの整備に地域活性化交付金を活用など



とびっくす

1月31日、大津市の臨時市議会において、日頃ご一緒に活動をさせていただいております市議会議員の安田はるひこさん(市民ネット21)が副議長に選出されました。市民に開かれた議会のために、また安心・安全のまちづくりのために、ご活躍されると確信しております。

安田さん、がんばってください!!



駅頭活動をさせていただいています

柴田ちえみ県会議員と安田はるひこ・奥村いさお市議会議員の駅頭での県政・市政の報告のお手伝いを、石山・膳所・瀬田駅を中心に行っております。見かけたらお声掛けください!



かわい 昭成 プロフィール

生年月日 1973年7月22日(37歳)
住所 大津市国分1丁目
家族構成 妻、長男(1歳)
趣味 読書、バレーボール
好きな言葉 千里の道も一歩から
経歴 1997年 3月 早稲田大学 理工学部 卒業
1999年 3月 早稲田大学大学院 理工学研究課 修了
1999年 4月 東レ株式会社 入社
(2008年12月~2010年11月 東レ労働組合 滋賀支部役員)



かわい 昭成

輝く明日の大津を目指して!!



後援会事務所 所在地: 大津市園山1-1-1 東レ労働組合滋賀支部内
TEL: 077-537-2137 FAX: 077-734-8538